



京都大学

# 自然災害に備える

市民防災講座  
第36回



【日 時】2025年 **10月1日(水)**

14:00 ~ 16:30

(開場: 30 分前から / オンライン配信開始: 15 分前から)

【参加形式】 **会場・オンライン (Zoom ウェビナー)**

【会 場】 **TKPガーデンシティ PREMIUM 金沢駅西口  
ホール3B** (JR金沢駅西口から徒歩5分)

**参加無料**

## ◆主催者挨拶

京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻  
特定教授 **太田 直之**

## ◆講 演

**講演Ⅰ** 『AI と気象データを用いた気象情報の  
発令予測と災害発生予測に関する研究』

金沢大学 融合研究域融合科学系 教授 **藤生 慎**

**講演Ⅱ** 『地盤はなぜ壊れる？  
～そのメカニズムと対策技術～』

九州工業大学大学院 工学研究院 准教授 **川尻 峻三**

**講演Ⅲ** 『能登半島地震の  
教訓を生かした日頃からの備え』

石川県 危機管理部 部長 **竹沢 淳一**

**講演Ⅳ** 『JR 西日本の自然災害に対する取り組み』

西日本旅客鉄道株式会社 金沢支社 副支社長 **今井 卓也**



地震とその後の豪雨で  
被害が拡大したグラウンド  
〔提供: 川尻准教授〕



宝達志水町敷浪での線路の沈下  
〔提供: 今井様〕

【定 員】会場 100 名, オンライン 500 名 ※申込時にご選択下さい

【申込方法】参加希望の方は, 下記 URL, もしくは右の二次元コードよりお申し込みください。  
URL▶<https://www.ise.kuciv.kyoto-u.ac.jp/lab/information95.html>  
オンラインでのお申し込みが難しい場合は, お電話にてお問い合わせください。

【申込開始】2025 年 8 月 26 日 (火) 定員になり次第申込締切

【問合せ先】京都大学災害リスクマネジメント工学 (JR 西日本) 講座

TEL: 075-383-3114 (平日 10 時 ~ 17 時) メール: [info@ise.kuciv.kyoto-u.ac.jp](mailto:info@ise.kuciv.kyoto-u.ac.jp) ※携帯電話のご利用マナーにご協力ください。

主 催: 京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 災害リスクマネジメント工学 (JR 西日本) 講座  
後 援: 石川県、金沢市、公益社団法人地盤工学会北陸支部、公益社団法人土木学会中部支部、北國新聞社  
協 賛: 西日本旅客鉄道株式会社

お申し込みは  
こちら!



# 講演内容

## 講演Ⅰ

### 『AIと気象データを用いた気象情報の 発令予測と災害発生予測に関する研究』

金沢大学 融合研究域融合科学系

教授 藤生 慎

近年、我が国では、豪雨災害が頻発し、氾濫予測が行われていない小規模河川の氾濫による人的・物的被害が増加している。このような状況を鑑み、各種ビッグデータと気象データを用いたAIを構築することにより、各種気象情報の発令予測を行う。さらに、各種気象情報の発令予測結果を基にして災害の発生予測を行うAIを開発し、気象情報の発令予測と災害発生予測を連続的に行うことのできるAIを開発し、実装を目指す。

## 講演Ⅱ

### 『地盤はなぜ壊れる？ ～そのメカニズムと対策技術～』

九州工業大学大学院 工学研究院

准教授 川尻 峻三

近年、地震や豪雨による地盤災害が多発しています。住宅地での斜面崩壊、道路や線路の陥没など、「地盤の壊れ方」は私たちの生活に直結する大きなリスクです。そもそも地盤はなぜ壊れるのでしょうか？この講演では、最近の地盤災害の事例を紹介しながら、崩壊や陥没が起こるメカニズムについて、高校物理で学ぶ知識を使って解説します。さらに、災害を防ぐためにどのような技術が使われているのかを紹介します。講演は身近な材料を使った簡単な実験動画もあり、「地盤のふるまい」について理解を深められる内容です。

## 講演Ⅲ

### 『能登半島地震の 教訓を生かした日頃からの備え』

石川県 危機管理部

部長 竹沢 淳一

能登半島を中心に甚大な被害をもたらした令和6年能登半島地震。建物の老朽化や数次にわたる地震での損傷により、多くの建物が全壊、半壊となりました。また、輪島市の朝市通りの大規模火災は、地震による屋内電気配線の損傷に起因したものである可能性が指摘されています。いつどこで起きるか分からない災害にどのように備えればよいのか、能登半島地震の教訓を踏まえ、一人一人が考えるきっかけとなれば幸いです。

## 講演Ⅳ

### 『JR 西日本の 自然災害に対する取り組み』

西日本旅客鉄道株式会社 金沢支社

副支社長 今井 卓也

JR 西日本では、ますます深刻化し頻繁に発生する自然災害に備えるため、様々なハード対策やソフト対策を実施しています。今回は、平常時からの当社の自然災害への備えについてご紹介し、北陸地方で過去に発生した災害やその復旧・対策事例についてご紹介します。本講演を通じ、鉄道の防災・減災の取り組みに対するご理解を深めていただければ幸いです。

## お申込み後の流れ



### 受付完了メールをご確認ください

参加申込後、1時間経過しても受付完了メールが届かない場合は表面の【問合せ先】までご連絡ください



### オンライン参加用URLと資料をご確認ください

会場参加・オンラインを問わず、9月29日(月)以降に受付完了メールに記載したURLから資料のダウンロードが可能です

## 《ご注意事項》

※申込時にいただいた個人情報は、当市民防災講座の運営及び当講座からのお知らせ以外では使用しません。

※インターネット接続料および通信料はご負担いただきます。予めご了承ください。